

【参考】不良債権のオフバランス化の実績【単体】

1. 12年度上期以前発生分

(1) 破綻懸念先以下 (金融再生法基準) の債権残高

(単位 : 億円)

	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	増減	
						(A)	(B)
破産更生等債権	6,217	4,727	3,769	2,811	2,382		429
危険債権	25,679	13,531	10,492	8,434	6,569		1,865
合計	31,896	18,258	14,261	11,245	8,951		2,294

(A) (B)

(注) 14年度上期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの1,655億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績

(単位 : 億円)

	14年度上期
清算型処理	28
再建型処理	284
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	1,661
直接償却	849
その他	1,170
回収 返済等	940
業況改善	230
合計	2,294

- (注) 1. 「清算型処理」とは、清算型倒産手続 (破産、特別清算) による債権切捨て 債権償却をいう
 2. 「再建型処理」とは、再建型倒産手続 (会社更生、民事再生、和議、会社整理) による債権切捨て、特定調停等民事調停による債権放棄及び私的整理による債権放棄をいう
 3. 「再建型処理に伴う業況改善」は13年3月期の公表においては、「その他」に計上していた。

(B)

2. 12年度下期発生分

(1) 破綻懸念先以下 (金融再生法基準) の債権残高

(単位 : 億円)

	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	増減	
					(C)	(D)
破産更生等債権	1,172	1,416	573	520		53
危険債権	5,901	2,687	1,442	1,118		324
合計	7,073	4,103	2,015	1,638		377

(C) (D)

(注) 14年度上期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの468億円が含まれている。

(2) オフバランス化の実績

(単位 : 億円)

	14年度上期
清算型処理	2
再建型処理	0
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	109
直接償却	49
その他	315
回収 返済等	251
業況改善	64
合計	377

(D)

3. 13年度上期発生分

(1)破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高 (単位:億円)

	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	増減
破産更生等債権	555	760	652	108
危険債権	3,278	2,332	1,601	731
合計	3,833	3,092	2,253	839

(注) 14年度上期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの572億円が含まれている。

(2)オフバランス化の実績 (単位:億円)

	14年度上期
清算型処理	-
再建型処理	98
再建型処理に伴う業況改善	-
債権流動化	36
直接償却	41
その他	664
回収・返済等	640
業況改善	24
合計	839

4. 13年度下期発生分

(1)破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高 (単位:億円)

	13年度下期末	14年度上期末	増減
破産更生等債権	791	961	170
危険債権	17,494	11,302	6,192
合計	18,285	12,263	6,022

(注) 14年度上期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの972億円が含まれている。

(2)オフバランス化の実績 (単位:億円)

	14年度上期
清算型処理	-
再建型処理	975
再建型処理に伴う業況改善	2,034
債権流動化	37
直接償却	669
その他	2,307
回収・返済等	90
業況改善	2,397
合計	6,022

5. 14年度上期発生分

破綻懸念先以下(金融再生法基準)の債権残高

(単位:億円)

	14年度上期末
破産更生等債権	633
危険債権	4,824
合計	5,457

(注) 14年度上期末残高には、オフバランス化につながる措置を講じたもの590億円が含まれている。

破綻懸念先以下の債権残高推移

(単位:億円)

	12年度上期末	12年度下期末	13年度上期末	13年度下期末	14年度上期末	増減
破産更生等債権	6,217	5,899	5,740	4,935	5,148	213
危険債権	25,679	19,431	16,457	29,702	25,414	4,288
合計	31,896	25,330	22,197	34,637	30,562	4,075